



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/8

今日の原爆先生のお話は、とても分かりやすかったです。

原爆のお話しを聞いて泣きそうになりました。(泣)

なぜなら、助けようとしても助ける事が出来ない。

助けようとして、手も取っても焼けこげた今の広島が"おち、助けられないと言事、とてもかわいそうだ"と思いました。

それに、一つの仕事が終って帰れると思ったのに、次の

しらいがきて、"帰る事が出来ず"...

きっと、私たちがこのような体験をしたら、だれも生き残らないと思います。そのときは、パニックになり

どうやって逃げれば"良い"のかが分からなくなってしまおうと思います。

あと、今まで、知る事が出来ない事が知れてよかったです。なとんは"

今は原爆ドームと言うけれど前は、広島県産業奨励館と言う事。はじめて知りました。

これがき。かげで社会に好きになりました。

原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆投下で、60分の1K²だけで、おのように広島がなっ
たのはすごくざんこくで今がどこまで平和か、分かりま
した。僕は60K²が投下されていたら、日本はなくなり、中国ぐら
いまで、いっていたと思います。僕は、広島の間人ではな
いほどのわけどになっっていたというのが心にのこりました。
なぜなら、この人達は、すべて原爆をおとされた事で死んでし
まったからです。あと「エノラ・ゲイ」の名前はお母さんの、名前だ
ということです。僕がお母さんだったら何十万人も殺す
核兵器の名前にはなりたくないからです。

僕は、原爆ドームにある、昔の人達の写真などを見てみた
いです。僕は、あの人形は本当はもっとひどいと思
います。なぜならキレイすぎるという言葉が、心に残った
なので僕は、もっとひどいと思った。

僕は今日で、いろんな事を学んだ。

これはあなたのおかげです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、「原爆先生の特別授業」で改めて原爆と戦争の恐ろしさを実感しました。

今日の講演でたくさんのことを学びましたがその中で特に衝撃がすごかったものを2つ紹介します。

一つ目は、爆弾投下の都市を広島と長崎にしたことです。

僕は、原爆が広島や長崎に投下されたことは前から知っていましたが、なぜ投下したのかは知りませんでした。今日の講演で原爆の投下条件についても知りました。

二つ目は、ウランの重さです。当時、広島には、1kgのウランが放出されたことを知りました。「たった1kgで多くの人を犠牲にしてしまうウランはおそろしい」と思いました。

しかし、世界にはまた戦争をしている国があります。

僕は、戦争や原爆の恐ろしさをたくさん知り、色々な人に伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ふ、だん 特別授業で戦争の原子はくたんの
お話を聞くことは少ないですし、実際に広島市に
原子はくたん投下直後から9日間 広島市にいら
しゃた方の話を聞いたことがすごい貴重な体験だ
と感しました。私は池田先生の話の時、「自分の
頭の上に太陽が近づいてくるのと同じ」と言わ
れた時は、自分のそうそうをはるかに起える熱さだと
思い、またそれが日本の上空にできた球体だと
思うと、被爆者の方や亡なた方はどれだけ
苦しめられていたのが自分で はそうそうもつきません。
そして 池田よしぞうさんの原爆資料館で
お、しゃた一言、「きれいすぎる。」これを聞いた時、
スクリーンにうつった写真の人形より実際の見た目
は、写真よりもとひさんにひかかドドロと
とけこいて、目をそむけるようなこうけいだった。とい
のが一言から感しました。また、最後のビデオでは、
池田よしぞうさんが自分の経験語りながら
なみだをうかへていてと、とてもつらく、くるしい経験
だったと思います。これからは戦争について知識をもつ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

だけでなく、興味をもって話を聞など、していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

話を聞いたことで、原爆のおそろしさが想像以上だ
たということを知りました。学校で習ったので、原爆を知ってはい
ましたが、こんなに被爆者や死者がいるということに
してもおどろきました。数が大きすぎて、どれくらいなの
かイメージもできないほどです。義三さんは17さい
という若さでこんなことをしています。17さいというと、わたし
と5さいしか変わりません。なのに班長のリーダーとして、
死たいのそうさくなどをしていて、とてもすごいと思
いました。私から年後に同じことをするなんて考えら
れないからです。また、お話を聞いて、被爆者の
姿を知り、おそろしさを感じました。ま、赤になり、
かわがはがれ、手をまえにだし、助けを求める。想像
するだけでとてもこわいです。こんなに「リトルボーイ」
はおそろしいのに、これ以上のものが世界中で
たくさんあるということを知り、とてもこわい
と思いました。原爆はたくさんの人を命をうばったこ
わいもの。それくらいしか知りませんでした。たくさん
のことを知って、もっとたくさんの人に知ってもらいたい
と思いました。そのために私はこれからはたくさんの人に伝
えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の原火暴のことについて、
こんなにくわしく、教えてもらうことは、
なかったのびっくりしたことが初めて
知ったこと、原火暴のおそろしさなどに、お
どろきました。びっくりしたことは、2つです。
1つ目は、原火暴弾投下条件が「直径5km
を超える都市、平野であること」、「空襲が
なかった都市」という、3つの条件があることに
びっくりしました。2つ目は、原子火暴弾が火暴
発した表面温度が7000℃ということに、び
っくりしました。初めて知ったことは、原火暴の
原料がウラン60kgも入っていたことです。
おそろしさは、熱系泉で人の体の水分が
なくなり、灰のかたまりになって、衝撃波
でバラバラになってしまうと、ということに
おどろき、おそろしさもレりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/19

ぼくは、今日のお話を聞く前は、広島と長崎に原爆が投下されたということを知っていたけど、なぜ広島がねらわれたのかなど、くわしいことまでは知りませんでした。

今日のお話を聞いて初めて知ったこと、しょうげ^けきたったことがそれぞれ2つあります。

初めて知ったこと、1つ目は、原爆^{ばく}は空^うにはあつ前までは、広島県産業奨励館^{しょうりき}という名前だったということです。2つ目は、原爆^{ばく}雲の上は、平らになつてゐるということです。

しょうげ^けきたったこと、1つ目は、太陽^{たいやう}より1000倍熱いということです。2つ目は、人は、一^{ひと}人のうちにきえてしまうということです。

今日は、原爆^{ばく}を体験した人の話を聞くというきょうな体験^{たいけん}ができました。

今度は、ほかのところの原爆^{ばく}の話しもききたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、原爆先生の話を聞いて思ったことは、
3つあります。1つ目は、衝撃波の速さです。
音の速さは、340m 衝撃波の速さは、440m
なので、衝撃波が来たあとに音が聞こえた
ということに、とてもおどろきました。2つ目
は、リトルボーイの中の1kgのウランで、
広島県が、灰色しか見えなほど、こげて
しまったという所で、1kgでしか、当時は
出来なかったという話を聞いて、もしも
60kgも爆発してしまったら、広島県だけでは
なく、他の県にもひびきがあったのではない
かと思いました。最後に原爆先生と、
原爆先生のお父さまと一緒に出かけた、
原爆資料館で見た、大きなやけどをおった
女性の足形を見て、きれいすぎるという言葉で、原爆は、本当にひどい物なんだと
あらためて感じました。これからも、このことを
私は、忘れることはないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

表

最初に話を聞いた時、こんなにおぞましいものだとは思
いませんでした。トラックで移動をしている時の話を聞いた
時には、少しぞわとさむけがしました。原火暴のひがいの事
は、あるといと聞いていたのですが、これほどおそろしいとは思
えなかつたです。川の中の死体の時には、にげ道は、どこにも
なく、苦しむしなかつたのかと思いました。この事を知った時には、
はきけが少しできそうで、想像もしたくありませんでした。それと同時
に、原火暴のおそろしさがさらにふえ、不のれんさだたのたな
と、その原因の物へのきょうふがでてきました。その後の言葉では、
おどろきと、こわさがでてきました。太陽より、高おんの物の上空
にあり、人がーしゃんの内に、たはるなんて、とても現実みがなく、
今もし、落とされたらと思うと、言葉では、いいあらわせないほど
の不安にかられました。そんな中で一人の人がすぐ見たら、でんたに
よろこばれりたろうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで戦争についてくわしく話を聞いたことがありませんでした。戦争を経験したことのある祖母の父達は私が生まれる前や物心ついたときには亡くなっていました。私は父の仕事の都合で上海に三年間住んでいました。一時、日中友好関係が悪くなったことがありその原因は以前日本と中国がした戦争だったそうです。そのときはじめて日本が戦争をしていたことを実感しました。また、夏休みの戦争についての新聞作りを通していくつかの戦争経験者の体験談がかかっている本を読みました。読みすすめていくうちに、戦争のおそろしさが伝わってきたことを覚えています。オバマ大統領が広島訪問にきたり、あべ首相が真じゆわんにいたり、戦争に関わる人がたくさんあります。今までそのような話を積極的に聞くとしていませんでしたが、今日の原爆先生の授業を受けても、戦争について知りたいと思いました。また戦争をしている国もあり、今もお傷つき苦しんでいる人が大勢いると思います。戦争についてくわしく話をきかせてもら、たということを言、かして、今度は私達が戦争の話を語りつぎ二度と戦争をしないようにしたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/18

池田眞徳^士人のお父さん(池田義三^士人)が体験したことを記してあった書記をもとにして書かれた小説が、ものすごく恐ろしく、70年前にこの平和な日本でここまでひどいことがあったということが信じられない位でした。今までの戦争に対する気持ちは、ただ死者が出るから怖いというだけでした。(しかし今日の池田^士人の授業を聴いて、死者だけでなく、亡くなれず、放射線による原爆症で苦しんでいる被爆者の方々、皮や肉がはがれてその辛い痛み、苦痛をなされて亡くなった方がいると思うと、ひどく心が痛みました。軍事物資調達に来て、ドラム缶のおがけで一命をとりとめた義三^士人がいてくれたからこそ、その授業で成りましたか、義三^士人はもっと辛く、悲しまれたと思います。ゴルフボール位しかないウラフが、町全体をはがしたというのは正直言って最初の方は信じられませんでした。ゴルフボールが、内臓を炭の塊にして、爆心地に近かったところを消しにする。そんなことがあるのだらうかと思いましたか。ビデオを見て、本物の恐怖を覚えられました。何年何世紀たっても、この歴史を忘れてはいけません。と思いました。池田^士人の勇姿に感動をしました。貴重で本当に良い体験(授業)をしたと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、特別授業を受講してみて改めて戦争の悲しみを感じました。

原爆が投下されて亡くなった方々は、

何が起ったのか分からずに亡くなった人が多いと思います。熱線などでひぶかたれ

下がる光景などは私たちには想像は

出来ませんが、そういう事が起こった事を

知ることは出来ます。原爆が投下された

ということは、おとぎ話などではなく、

昔、本当にあった話なので、これから

色々な人に本当にあった話を語りつ

いでほしいと思います。

池田義三さんが展示を見て「きれいすぎる、

と言ったけれど、私はこれ以上大変な

傷を負った人がいるということに衝撃を

受けました。これからも忘れないようにしよう

と思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、これまで何回か原子爆弾やトルーマン大統領
 ウラン、エノラ・ゲイなどについて調べたことがあつたため、
 ずかり原子爆弾について知っているつもりでいました。
 しかし、今日原子爆弾について池田先生から池田
 先生のお父さんの体験をうかがわせていただいたこ
 とで、広島原子爆弾の投下直後の被爆者
 の方の生々しい様子や、原子爆弾の威力、
 きのこ雲や熱線、衝撃波などの原子爆弾によ
 て起こる現象の原理や力を知り、また自分は未熟
 であるなど実感させられ、これから勉強をがんばると感じました。
 また、ケチ1kgあたり大きさがゴルフボールくらいである
 ことや、人間が原子爆弾によって黒いシミになっ
 てしまったりすること、原子爆弾の爆発したと
 ころは、東京スカイツリーとたいたい同
 じくらいのところであることなど、あまり身
 近でなかったことを、自分たちに身近な物
 を使ったりして、とても分かりやすい説明で
 した。これからは、原爆先生のように分かり
 やすい説明をできるようにもしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことについて、こんなに詳しく教えてもらったことはない
ので、びっくりしたことや、学んだこと、原爆のおそろしさなどが身にしみ
てわかったのは、初めてです。戦争などの争いごとがどんなにこわいのか
も、よくわかりました。私がびっくりしたことは、たくさんありますが、特
にびっくりしたことの1つ目は、原爆を落とす候補になった都市のこと
についてです。広島、小倉、長崎の他にも、横浜、新潟、京都があるこ
とも初めて知りましたが、その他の中では京都が一番おそろしかったこ
とです。でも文化財などを壊かしてはいけないから、京都は別にならな
いという理由でなしになったのなら、落とすのをやめればいいのにな
らなかつたらいいなと思いましたが、当時はそんなことにはいかな
たのはなぜか、どうも不思議に思いました。2つ目は、原爆が太陽より
1000℃も高いということです。夏の35℃くらいでも暑いと思
うので、7000℃、7000℃のくらい高いのが想像もつきませんが、
とてもおそろしいことはよくわかりました。二度とこのようなこと
がないようにしたいし、二度とこのようなことがおこらな
いようにしてほしいと改め、思いました。
今回はきさつな体験をありがとうございました。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日こんな話を聞いて学校で
教えてもらえない事まで細く教えて
もらったので、より戦争でのおそろいさを
知る事ができました。

今までに、こんな細く、広島や長崎の事を
教えてもらうのは初めてで、少し興味を
もちました。広島や長崎に原子爆弾が
投下された事は知っていたけど、今日、
この話を聞いて、その前後の出来事や、その
戦争を体験しての感情など、体験している人だ
けが知っているようきょうなどがくゆく
知る事ができました。

思っていたよりも、この時代の人ほど
こんな「わい」思^思をして、いると考えると、
今はこんなに平和なのかと思つた。

これからも、このような事が約70年前に日本
でおこった事を知ってもらい二度と戦争のない
国を築いてほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は先生の授業を通じて、とても楽しくなりまし
 今までの先生は原爆先生のお話を聞いてく
 り、先生の話を聞いて、とても楽しくな
 人間として、とても楽しくなりまし
 はいつもいつも楽しくなりまし
 大変なことをして、とても楽しく
 たこと、私は想像して、とても楽しく
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし
 したことを、とても楽しくなりまし



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで何回か原爆投下のことについての学習
はしてきました。しかし、本日のような詳しい
話を聞いたのは、初めてでした。また、原
爆が投下されたということも、ここまで考え
たのも初めてでした。今までには体験を
したこともない人たちから教科、大して
関心も持たずに聞き流していました。
しかし、今日は、専門の方から、実話と共に、90分
間、教えていただき、実感もあき、興味も
あきました。是非原爆ドームや広島平和記念公
園に行ってお話の中で出てきたこと(もしあるなら)や、
それ以外に関係するものを見てみたいで
す。本日はお話を聞くことができて良かったです。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

け、このリアルに、お話をさせていただいて原爆投下
 の時に広島にいたなくても、とても分かりやすかつた
 し、いろいろ写真などを見せていただきたいので
 良か来です。また原爆を投下した、機長
 が「エノラ・ゲイ」というお母さんの名前
 を使ったのか、今お話を聞いて気にな
 っています。また、約4秒もあるのに「トルホーイ
 (小さな子)」という名前にしたのか、少し気
 になります。また、原爆を投下する都市
 をなぜ、横浜や、新潟ではだめだったのか。
 その疑問を解決するためにいろいろ
 調べていきたいです。また、5人に2人が一
 しゃんにして、なくなる人の割合であること
 に、とてもおどろきました。原爆でふさは
 された人の黒いしみという所がとても
 ひびくりました。今日はほんとうにありが
 とうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の、^{げん ぼく せんせい}原爆先生の特別授業を受講して、僕は、改めて戦争のおそろしさを知ることができました。

原爆先生の特別授業は、色々な事を細かく説明してくれて、とてもためになりました。例えば、広島に投下された原爆の、速さが440m(毎秒)ときき音速より早いののでびっくりしました。あと原爆は地上ではなく、空中で爆発するのを、初めて知りました。

僕は、^{ばく}原子爆弾のしくみや戦争のおそろしさを知ることができてよかったです。僕は、「日本は戦争をせたいにしよいでほしい」と改めて^{あらた}思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日、原爆先生の特別授業を受講して
 講してとても楽しかったです。原爆の事は
 知っていてもくわしい情報は知らなかったの
 でとても楽しかったです。その中でもいんしょう
 に残ったものは、3つありました。1つ目は、
 原子爆弾が投下された時、ぼくはこれを聞
 いて、広島と長崎に原子爆弾が投下された
 のか気がついていたので、とても驚いておるほじな
 と思いました。2つ目は、原爆の威力を聞いた
 人達と、人の皮がはがれるという事は本当に恐
 らい事だと思いました。3つ目は、原
 爆の温度です。原爆は東京スカイツリーの第3
 展望台の高さから爆発して、表面は太平洋の表面
 より熱いという事を知りました。さらに地上
 は300℃という事を知りました。とても熱い
 と思いました。ぼくはこの授業を受けて、やはり戦争はもう2度
 とやるはいけません。戦争の恐ろしさを改めて
 知りました。戦争の事を考えるのはつらいけれど
 このような事が日本に起こらない事を願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

元々、原火暴げんかぼうのことは知っていたけど、ここまで被害がおこるとは思っていませんでした。

初めは原火暴を広島に落としたのはなんとなくだ、たと思っただけど、ちゃんと候補になら都市はあ、てつくりにまいた。京都に落とすはずだった原爆「リトルボーイ」は京都には人間にと、て大それたものがあるとやめて広島に気めたのはひっくりしました。

原火暴「リトルボーイ」にはほうらんuraniumと言うものを1kg使、て広島市をおそったけど、その100倍になるとただけはんいが多きくなるのか考えるだけで、わくなりませ、ぼくは、火暴心げんかぼうしんの熱など考えもしてませんでした。外の部分だけども1000あって太陽の熱さ6000よりも熱くてこれに広島の人たちはやけどを全体におっいて生きてるだけで、このこと思いました。

このように原爆のことをきいて原火暴分とただけ大変なのか、とただけつらりのかを考えたおておつきました。

原火暴のことについて考ええてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のおそろしさをあらためて知りま
 した。前からなぜアメリカ軍は日本に原爆
 投下したのが気になっていました。その理由は
 原子爆弾の力をためたが、たえても
 しかものい力は火暴はつした玉球の中心部
 100万と、玉球体の表面7000℃この表面温度
 は太陽よりも熱いのでおまさに太陽が地球
 に急せ、きんしたのと同じです。
 この原爆での被爆者はなんと24万
 人。死者数は14万人。このときの広島市
 の人口は35万人。死亡率はなんと40%。
 5人に2人が死んでしまうということである
 今日、世田さんの言葉を聞いて今戦争
 をしている国があるので、今日聞いた
 た言葉が、目撃者としてあるのが悲し
 く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことをおしえてくれてありがとうございます
 います。ぼくはこの話しを聞いておきたことあります
 ます。まずは、原子爆弾投下の条件です。
 条件は直径500mを超えてること、平野であること、
 いままで空襲がなかったことが条件です。
 次に、広島に投下された原爆の名前といつく
 です。名前は「リトルボーイ(小さな子)です。
 いったくは、町をはかいますほど。
 最後に、うおさです。
 うおさは、ラジオゾンデといつくをそく
 ていする機材がパラシュートで落ちてきた
 から広島の人たちは原爆がパラシュートで落ち
 てくると思ったけどちがった。
 ぼくは、この話しを聞いて広島のこといきょうみ
 をもちました。
 ぼくは、原爆ドームに行ったことある
 けどもう一度見にいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆のことについて教えてください
くださってありがとうございました。
私は原爆ドームのことは学校で知りました。
今日の話を聞いて思ったことは、爆弾が
いつ落とされるかわからない戦争もいつ始
まるかわからないそんな中で、私たちが生きてい
ることを知りました。
私が一番心にのこったのは、町の人から「へいたいさん
助けて」という言葉です。その言葉の中に「かわい
い」というのの大きな言葉(心の中)です。
爆弾の中の1kgという言葉がきになりました。
なんで、ゴルフボールと同じ重さなのにあんな
に被害が多いのかきになりました。
私は、平和があたりまえだと思っていたので、
今日の話を聞いて、平和があたりまえじゃない
ことが分かりました。
今日は、原爆の話をしていただきありがとう
ございました。今後も、他学校でがんばってくだ
さい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾が落された場所は、広島と長崎だけですが、原子爆弾を落とす候補の都市は、水戸、横浜、新潟、京都、広島、長崎の六つの都市だったというのを聞いてビックリしました。そして、被爆者たちを救助した原爆先生のお父さんは、広島の実業資料館の当時の被爆者の格好の展示を見て、「きれいすぎる」と言ったというのを聞いて原爆先生のお父さんからすると、そう思うだろうなと感じました。もう、日本では戦争をしていませんが、今私が住んでいる小平でも昔はこのような戦争があったと思うと、とても信じられません。私は原爆先生の話をきいて広島の実業資料館を実際に見に行き、とてもなりました。また、他の国では戦争をやってるどころかありますが、原爆のことを知ると、早く戦争がなくなり、平和な国になってほしいと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/19

原爆先生の特別授業で原爆の教科書では、わからない原爆のおそろしさを知りました。また体験した人の話しは原爆のひどさを知れてこんなことはもうしてはいけなと責任感もわきました。このことを身じかな人に伝えて共感などをしてほしいと僕は思います。

アメリカは本当は京都に原爆を落とそうとしたことや原爆の熱系泉で地面の温度が3000℃になったりや爆上げきはの速さは毎秒440mで音速よりはやくことを知り原爆のおそろしさを改めてあらためて実感しました。原爆でたくさんの方が犠牲になりました。今の日本は平和で自分の命は心配をしなくていい生活が送れているが原子ばくだんをたくさんのが持っているを知って、一歩まちがえば安全な生活がなくなってしまうことがわかりました。これは日本だけではなく全ての国に共通することだと思ひ原ばくだんがなくなればいいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業で原爆について学習はしていましたが、それほど深くはやっていませんでした。原爆が投下された日や時刻などしかやりませんでした。でも今日の原爆先生の授業でしれたことがたくさんありました。原爆というものがどれだけおそろしく、こわいものなのか、改めて感じることができました。原爆の大きさ、熱の量などしほげきを受ける場面がすごくたくさんありました。1つの映ぞうを見た時は、見ているだけで胸がいはいになり、どれほどのいりよくで広がっていったのか分かりました。本当にいっしゅんでけむりが遠くまで広がり、いっしゅんでけむりに人がのまれる様子を初めて見ました。どれほどの人がせくなり、どれほどの人が苦しんだのか体験した人しか分からないことだと思います。想像できないほどの被害を受けた人がたくさんいたことも知りました。すごい量の熱で人がいっしゅんでせくなっていく。私は想像もつきません。今日、してくれたお話は一生忘れません。このようなことととんとん後の世代にも伝えていきたいと思っています。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆のことを知って夫けど、本当の話は
 知りませんでした。だからこの回の話を知りて、ぼくは
 いろいろのことを知りました。おまでは原爆は衝撃波
 と放射線が飛んだと思っただけで、熱線
 のことをしりませんでした。熱線はすごくあつく
 中心が100万℃もあって、14周が7000℃もあります。
 1分間には3000℃あって、原爆のま下にいた人は
 けけてなくなってしまう。とおくにいた人は
 全身にやけどをしてはる。だからそうぞう以上に
 たいへんだ、たいへんだと思ひます。原爆をおこ
 されたときの広島は人口は35万人です。被災者は
 24万人で、死者数は14万人です。そのうちの2万人ぐ
 りの人は、すぐになくなってしまう。5人に
 2人のカキリつてなくなっています。死者が
 思っていたよりも多かったのて、びっくりしまし
 ました。まじやうな体験をさせてくれてありがとう
 うございませう。これから原爆の勉強をします
 きは、このことを思いいたして勉強をします。
 ありがとうございませう。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、戦争、原爆についてくわしいことはあまり知りませんでした。身近に戦争を体験した人はいなかったし、戦争について考えることも少なかつたからです。でも、今回の特別授業を受けて改めて戦争のおそろしさを感じました。教科書で学んだだけでは知ることのできない毒ガスや苦しみはこの授業では知ることができました。そして、授業中の90分間はおどろいばかりでした。太陽よりも熱い原爆、人が1しゅんでも消えさってしまうような熱さ、生きているのかも分からないような人々など今まで知ることのなかった原爆のむげいについて分かりました。こんなにくわしく戦争について分かることは初めてでした。だから、原爆先生には感謝の気持ちがいっぱいです。これからも戦争のおそろしさを忘れず、平和の大切さを意識しながら生活していきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

最初の45分の講話は原爆先生のお父さんの体験のお話でした。先生のお父さんが人がトラックに荷台に乗せようとしたうかがわがはげたといっていたけど、あれはぼくには想像できないとしてもこわかった。死体を発見しても貫れば平気みたいなことを聞いていたけど人間の貫ればこわいなとぼくも思った。原子爆弾のいびくはとしてもすごいと思った。あの太陽より表面温度が高い人間をいっしょで消してしまう。この世界にはあってはいけないう物だと思った。後半の講話の初めも原子爆弾についての講話だった。爆弾によって起きる雲は上昇気流によって上に上がっていきましたがあの高までいくとは思いませんでした。先生のお父さんの講話でしたがとても想像できないような言葉がたくさんでてきておどろきました。先生が授業を行ってくれたことに感謝しおありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原子爆弾を、広島、長崎におとされた爆弾、というふうにあまり深くは知りませんでした。でも、この特別授業を受講して、しゅげきを受けてました。池田貞徳先生の親の親見の池田義三さんが原爆の実体験者という所から始まりました。「7000℃の少年」という題名を見て、ぼくはどういう意味だろう、と思いました。そこから原子爆弾の真のおそろしさを知ることになりました。原子爆弾は熱線、衝撃波、放射線という3つの被害があります。特に衝撃波は毎秒440m進み、これは音速よりはるかに速い速度です。その衝撃波で広島は街は一瞬にして石皮がいされ、がれきのみが残されたといひます。さらに、原子爆弾には60kgのウランがっまており、なんせうしたのはたったの1kgだといわれたいひます。さらに今世界中の国々が持っている原子爆弾(核爆弾)は広島に落とされた原爆の1000万倍といひます。そんなものが日本に落とされたら、と思うと、ぼくはきょうろをおそえたいひます。この授業を通して、原爆のおそろしさを再

認識できました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが一番はうげきと思ったのが、原爆で
 人が消えてしまうことです。爆弾が爆発した
 地点が地上から約600mの地点で爆発
 した真下の温度が3000℃だったことにもびっくり
 しました。なお、人の体内にある水が一瞬にして蒸発
 し、炭化して人が炭のかけまきになり、毎分440mつ割
 音速より速い衝撃波がかけまきをはかいてしまうことが心
 に残りました。池田まさのりさんの父さんである池田義三
 さんが広島で見たあけいをこうそうじておると
 助けあげた人がたくさんいるだけ、助けあげられない。と
 いうむなしさに共感しました。また、助けあげられなかった人の
 気持ちも考えると、ますますむなし気持ちがおこり上げて
 しまいました。そしてぼくは、なぜこういう戦争や爆げきが世界で
 起ってしまったのだらうかと思いました。今世界ではグローバル
 化がすすんでいます。ぼくはこれからグローバル化にまよ
 げんかが#台まり、またこのおな戦争、爆げきか起って
 しまうのではないかと不安に思っています。だからこそ、
 今日池田義三さんのお話、池田まさのりさんの体験したこ
 とを世界に広め、二度とこういうことが起ることをない世界にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞く前に、広島原爆の事がきになって、広島に行き原爆ドームや資料館などを見て原子爆弾のおそろしさを身にかんじてから、話を聞きました。聞く前は、そんな事どうせ知っているよ、と思っていました。けれど、話を聞いたら、資料館や広島に行きかんじて想像したものをはるかにこえるおそろしい話でした。ぼくはまじかで見るとも大七刀だけれど、原爆を一本馬喰した人の話を聞く事もとても大七刀だと思いました。二のこから、次の世第次の世第へと原爆のおそろしさを伝えていき、二度と戦争の無いようにするのが、平和をつづけられる大事な事なのかなと思いました。なのでぼくが大人になって子供が出来たら広島へ行き教えたいと思います。大七刀な時間を頂いてくれてありがとうございます。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原火暴先生、今日は、お忙しいなかこのような場
 を設けていただきましてありがとうございます。ごさいませ、
 先生の話を聞いて、ほとんどは原火暴で少量の
 たくさん人の命をうばった。おそろしいな、と思
 いました。特に、急にたるところは、1kgで、広島かカ
 ンセンに付たということ、その10倍の6kgではどう
 なるでしょう。学校の授業で、北ちうせ
 ンか水爆実験をしていることを知りました。
 いまに、こういうことが起きているので、一刻も早
 く原火暴はなくしてほしいと思います。
 今回の授業で、いままで知らなかったことをた
 くん知りました。原火暴候補、で長崎と広島
 だけか、思っていたけれど、このまにたくさんあるんですね。
 てしなせ、東京は候補に入っていないんですね。
 せ、こんな機会があったらおしんてくださ。
 原火暴が世界からなくなることを強く願
 います。原火暴先生、今日は本当にありがとうございます。
 ました。もしよければ、また十五分に来てくだ
 さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

本日きょうな時間を設けてくださりありがとうございました。

ぼくの祖母は戦時中10才で戦う機にうたれたそうです。かわい無傷でしたがとてもおそろしかったといっていました。

先生の特別授業を受けても原爆のおそろしさ、ひさんさなどとても伝わってきました。日本も70年前に本当に起きたと思うとこの時代に生まれてきてよかったと思えばく達と同じ年の子も次の人が原爆でなくなりました。この命この時代に感謝して生きようと思いました。

授業中のクイズで「1kg」という莫大問がでたときうちのクラスの子がみごと正答し、答えはウランニウムの量だと分かり、しかも60kgもあった中で1kgであの爆発だと知ったときびっくりしました。そして先生が教室に帰たらみんな考えてみてくださいと言ってくれましたねそして考えたんですけどあの爆発で半分がなくなりました。けれどもあれでもおんなので日本全体なくなってしまうと思うとおそろしく思いました。きょうな体験ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

前半の、原爆先生のお父さんが発見した死体の話を聞いて、私は、日本で起ったことだという実感がなくて想像できませんでした。もし仮に想像できたとしても、絶対に自分の力がぬけていて、想像するのをやめたと思います。でも義三さんが資料館でそのときの人間の形をしない人間を再現した人形を見たとき、呆れすぎる。と言ったことから、そのとき義三さんが見た人間が人形以上におそろしく、すく苦しかっていたことだけはわかりました。後半の話は、戦争のおそろしさを知ったとともに、原爆雲や、上昇気流のしくみなど、この先、学校で習いそうな知識も手に入られたので一石二鳥でした。原爆先生の授業で聞いたことを忘れず、これからは物によりいそう感謝しようと思います。原爆先生、これからもたくさんの方に、戦争のことを教えていてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日寒い中十五小に来て原爆の
ことを教えていただきありがとうございました。

ぼくは原爆先生の特別授業を
受けて原爆のこおさを己宛めて知
りました。原爆のこおさはもともと
社会の単戈争の授業で知ってしま
したが、今日それをもっと詳しく知って
原爆のこおさを己宛めて知りました。
ぼくが原爆先生の話しで一番こおし
と思ったのはトラックに人をのせに
うとして手をのばしたらはだがとれ
てまど手がはなれてける戸外です。
ぼくはネ皮火暴者たちがかおいそう
だと思いました。

原爆先生来てくれてありがとうございました。
これからいろいろな人たちに原爆のこおさを伝えてい
きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受け、とてもおどろきました。もちろん、広島・長崎が原爆を受けたことは知っているし、広島県の建物がくずれてしまったことも知っています。それだけで戦争は本当におそろしく、二度とくり返してはいけないと思っていました。でも、今回の授業でさらにくわしく分かり、改めて本当のおそろしさを知りました。いっしょんで建物を全部くずし、人の命まで奪った原爆「リトルボーイ」のことは、忘れないだろうというほどショックを受けました。その一回だけで、被爆者が24万人、死者が14万人。死亡率40%と5人に2人がせくなるということが分かりました。このことを知り、すごくショックを受けました。でも、この授業のおかげでその時のことがくわしく分かりました。今のこの気持ちを大切にしたいです。そして、このことは色々な人に知ってもらいたいです。ここまではくわしく知らないと思うので、家の人にも伝えようと思います。今日は、どうもありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆のことを少し言ってみたことがあって、
少しは知っていたのですが、きょうの話を聞いて、
しょう激を受けました。ぼくは今だに思う
ことがあります。どうして、原爆なんかを作った
のか、そしてどうして原爆をおとすことがで
きたのか、14万人もの人間を殺すことができるもの
をどうしておとそうと決めたのかわかりません。
話しを聞いてて思ったことがあります。それは、
やけに、時間が糸田がいと思いました。池田義三
さんは、原爆のおとされたときのことをよくおぼえて
いることがわかりました。つまりあまりにもしょう激的
だったためおぼえているのだと思いました。
ウランを60kgつんでいたらうちの1kgしか爆発
しなかったのか、ぼくは、きせきただと思います。すべ
てのウランが爆発していたら、広島市だけでなく、
隣の都市がなくなっていたかそく来ません。
落ちてくる黒い物体が原爆だと知っていたら、心の
中は、きょうふしかなかったと思います。きょうの授業で、
原爆のおそろしさをあらためて感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

授業を受講して、改めて原爆のこわさ、おそろしさを知りました。原爆が1発で広島、長崎の町をそれぞれ6日、9日におそった事が事実である事を認めたくないけど、確実に起こった出来事は後の時代の人に伝え、原爆のおそろしさを知った人がまた次、次に伝えていきたいなと思いました。原爆投下の条件が3つあって、直径5kmを超える大きな都市である事、平野であること、空気がなかった事があるという事は知りませんでした。横浜、新がた、京都も6つのここの内だったという事も知りませんでした。リトルボーイという原爆の名前の意味と名前は知っていましたが、4トンもあって、パラシュートで飛ばしては無く、時速300km、じょう力で落ちていた事ははじめて知りました。投下目標地が相生橋だ、たのは、丁字形の川だからという意味がちゃんとして、たんだなと思いました。至ら、ゲイガキベツ大佐の母の名前だった事ははじめて知りました。池田義三さんの体馬^{の話}は少しこわい所もあったけど、これが体馬^{の話}で実際にあったという事を覚えておきたいです。しょうげきはの速さが音速の340mより速い440mだった事としてもおどろきました。原爆ぐもの写真を見て、こんな形なんだと思いました。たった1kgのウランだけだった事にもおどろきました。そう思うとやっぱりこわいなと思いました。広島のは、た1発おとされた原爆のひばくりつが70%、死ぼうりつが40%、5人に2人だった事にショックを受けました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

すこくわかりやすいせつめいで本当に自分が原爆
のうたれたときをいたようなかんじがしてきも
ちぬるい感じのときのせつめいがうまくゾクとする
くらいせつめいがうまいので聞いていると目時間
がどんどんた。聞いてけつまで聞いていけると
思う。最初の爆発の時アーンアーンと5回くらいたしとま
てバツーンというこえにすこくビックリした心
臓が止まったのうにすこくビックリ！原爆がおし
された時は一瞬間で死んでしまうけれど、あんな感じ
なのかとわかった。原爆のおそろしさをこの話しを
きいてすこくわかった。本当に最初には原爆はただ
こわいものだとしかしらばかをかうこつたにすこく
せつめいのおかげでした。原爆でやけ死んだ人やお
でずみにより衝撃波でくずされた人など113
113と多くの人か死んでほくはもしそのげんはのこいた
ら、よくでしんで11たかもしれないと思う。原爆先生
のおかげでよくしれました。ありがとうございました。
ました。今度もとるために原爆ドームに11して
たいと思11ます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、この授業を受けて、初めの話では、もうおどろきしかありませんでした。宿題で新聞を書く時もあったが、この話は初めてでした。最後のビデオをみてもそうですが、体験した人にとっては、おどろかしいことなのだとあきらめて、気づきました。原子はくたんがおちたあと、色んな人が、いっしょにして、命をうはわれたり、けむりは、どんどん上にいき、キノコのような型で、できたり、前にドラマでも、あたりは、ぜんぶ、はいいるで、何をしたいか分からない、ただ回りで苦しんでいる人がいる。そんな感じが、本当に、何日も続いていたんだなと思った。私は、実際に体験したわけではない、実験を見ないのでもちろん分からないけど、お母さんなどに伝えたりしていきたいと思う。そして、今日のお話を聞けて、貴重なお話がまけてよかったなと思いました。そして、これからも、そういう、つらい思いをした人がいるということを忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原爆先生のお話を聞いて、お最初に、どんな時に、原子爆弾がおとされたのか分かりました。原爆先生のお話は一言一言に気持ちかこめられていて、若い人たちに戦争、原子爆弾のことについてどれだけし、てもらいたいのかの気持ちが伝わりました。そして、177の話しや意味もいかに教えてもらって、授下都市の条件や、エラ・ゲイの名前のゆらい、候補となま都市など、私たちが学校でならぬないことまで学びました。そのほかにも、動画などで、その時の子様がさらによく分かり、だんたん原爆の「リトルボーイ」のことや、ウランのたま1kgのいりょく、太陽よりもはるかにあつ爆はつ後のあつ、資料も見ながらいろいろ学びました。私の中で一番心にきたのは、原爆先生のお父さんがかた、ていたビデオでした。なぜなら、自分が体験したことを若い人たちに伝えるために話してくれたからです。私自身原爆先生の話しや原爆先生のお父さんのビデオを見て、どれだけ大変でくるしか、たのかよく分かったからです。そして、どれだけ平和がすはらしいことなのかあらためてよくよく分かりました。そんな話しをしていただいて、感しゃの言葉がありません。私は広島にすんでいた時期があつたけれど、一度も、原爆ドームに行ったことがなかつたので、今日の話しを機会に行ってみたくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

こんなにひどいとは思っていませんでした... 1945年8月6日広島に原爆が落とされました。まだ17才の若いへいたいさん。今で言ったらありえないこと、でも昔の日本はこんな国じゃなかった。アメリカと戦争し、そして落とされた原子爆弾。4トンのもの。きょうりのへいきを持ってやってきたエノラ・ゲイというひこうき。落とされた原爆の中心温度は約100万℃、表面7000℃。考えても、とうていそうできないほど、太陽よりも暑い。しかもその直径は約200m、そんな大きな物が空から降ってくるなんて、日本人はだれも思いつかなかただろう。どうかされてすぐに、強い衝撃の波がおこっている、しかも2回、それよりも、とおそろしい物があった。熱いところじゅうなくおとずれてくる熱線、そして一生苦しむことになりかねない放射線、原爆どう下目つき地てんのすぐちかいた人、そして外にいた人、みんないっしょんで消えていた。母おやと二人であるっている子ども、みんななにかおこったかわからないうちに粉々になった。それでもいきのこっていた人は生きているか死んでいるか、分らないほど、ひどいな。じょうたい、やきつくさえて黒こげになっている人、生きていても体のかわははがれて、おもわずかおをすむけるほど



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

のすかた、そして、こつだけになつたすたのもの、へいたい
 さんに「たすけて〜」「へいたいさんたすけて〜」ともかく人
 痛くて痛くて苦しんでくなくなっていく人、たとえ軍事
 トラックに乗せても、おちてしまひころが、ていく人、上が
 れないからへいたいさんがうでを引、はろうとしたら、
 うでのかわがはがれてしまひ、痛がる人、こんなにも
 じごくの世界になるとは思わす、たとえ生きていていても
 生きたこちがしなかつたろう、川にとびこみまくなつてい
 る人。熱すぎて川の水が蒸発したのか、水が減つて
 いる。原爆降下のころほになつた数を聞いて、私は
 おどろきました。広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京
 都、どこまでたくさんころほがあつたなんて... 私は
 広島やそのほかの県に原爆がおちて大變なひが「いか」
 おきたのは知つていました、でもこんなひどいことが
 おきていることは知りませんでした!! この原爆の話
 はせ、たいにあすれては、いけないとあらためて思ひ
 ました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/19

ぼくは原爆先生のはなしを聞いて
 感じた事はしよげきを受けたいです
 まず広島と長崎に原爆をまじせられた
 人々が喜しいひがりに受けました
 また原爆先生のお父さんが動画で原子爆弾
 の体験の事をはなしを言いました
 ひがりに受けた人々はななめ両手で歩
 ました人々は助けを求めているトラックに上る
 うとしてもひがりははがれおちてころぶ
 人もいた「見ている場合じゃない」と言
 いました。ひがりの手をつかなくてもひが
 りおちて手と手がはなれる「ドロット...」
 と言っていました。原爆先生のお父さんがな
 ているところを見てぼくはななめそらに
 なりました。父がなっているところを見て
 しよげき反米になた気持ちです。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

とてつもない衝撃を受けた。
戦争というのはこれほどまでに残酷で聞いて
いるだけでこんなにぞくぞくするのは思っていた
ひる、火が焼けてたてた中、肉がもろもろ
見えて、ウジがわいて「助けて」とわめいて生々しく
本当に生きているのか、分からない人たちがたくさん
いて、実体験者はもう語りきれないほど思い出し
たくないほど、たくさんものを見てきた人だなと
思った。私も聞いていて、もしも自分がこういう場面
にあたら、何もできずにただうすくまることしかできな
いだろう、と思った。たったゴルフボールほどの大きさの
ウランがはくはつしただけで、広島が、いしゅん
にして燃えさったと思うとおどろきと、さうぶで、言葉が
出なかった。人間の体中の水分がいしゅんで
消えさる、後の衝撃波で体がバラバラにくたけた
という、原爆地にいた人の最後について聞いたとき
とても悲しくて胸が痛んだ。NHKの番組の映像（おたけの
か）展示されていたとき、池田さんが「キレイすぎる」と言ったのは
当時私も、と生々しくて言葉には言い表せないくらいひどいことだ
なと思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/4

今日、見た「7000℃の少年」の台名について話を聞いて
 いれば せられたりかいてくる、と言、おとこいしは原子
 ばくたんの7000℃のぬてをたえていきていふ子供も思
 っていました。でも、言葉をきいていて少年というのは広島にア
 下されたけんばくの台名「ツトルボーイ」のことと気づきました。
 7000℃は、はくはつした直前+200mの火の球体のそ
 とがぬの温度と気づきました。おと、1kgと書いておとたおは
 正かりは出たかたと思、ていたおとたおとくわくつしました。
 原子ばくたん「ツトルボーイ」のけんげうけんは60kgも入、ていふの
 に1kgのしがばくはつしたかた、たのにおのしがいふくはひ
 くりしました。おと、けん1kgでゴルフボールほどの
 大きさといいこともおとりました。原、けくて、14万人おの人の
 命をうけおれるといふことおと、くりしました。又、色々お国に
 この原、ばくの1000倍以上のしがたかたのばくたんがきつた
 くるといふのはおとりました。この上うていひてま
 が二度とおこるたことおと、わがいます。いままでま
 いた戦争の話をして一番くわくでわがりやす
 くおれるのが早くかんじました。このことを家づくには
 したたけと思、いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は二・三年生のころ広島へ行き原爆ドームや原爆資料館
を見に行きました。よく原爆異のことを知らなかったから、原爆ドームを見ると原爆
の破かい力、むごさが伝わってきました。特に、原爆資料館にはおもしろい見づら
いところのものが多くありました。その中で、コンクリートに残された人のあと、こ
んなかたがたの様子の人形が一番私の心の中に残った。あの時のしほけきをあた
えました。しかし、池田眞徳先生の言合では原爆体験者の父、義三さんが「人は、ま
いりな、まいりな」と言いました。そのことを聞いて、原爆資料館に行き
てその人形を見た人しか分らないほどの原爆のおとろけさ、むごさ、
むごさが伝わってきました。そしてこの授業であたえて原爆のおとろけさを
感じました。当時、広島に投下された原爆「リトルボーイ」(少年という意
見)の中に核燃料である「ウラン」が60kg入っていました。しかし、実際には燃
焼消費した燃料は、その中のほんの少し、わずか1kgの燃料が燃焼消
費したにすぎない。その1kgで広島市の町を壊かし、消滅させてしま
うほどの力があります。原爆が爆発した時の玉は直径200m、中心100万℃、表面1200℃という太陽
に似た熱さです。放射線、衝撃波、放射線、そのほか、広島市の35万人の人
々を苦しめた。その中の14万人の死者を、24万人を被爆させた。たった1kg
の「ウラン」が35万人の人々を苦しめた。その破かい力は「たった1kg」と
言えない、想像しては行けない1kg」といわれています。現在、原爆の
1000倍以上の力がある核爆弾があります。広島市の1000倍以上の被
爆者が出るという事です。私は、この授業をとおして、爆弾の力は、戦争の
力さを感じました。この授業は私にとってとても貴重な時間になりました。